

パブリックコメント手続結果

— 寄せられた意見 —

1. 意見を求めた事項：南相馬市国土強靱化地域計画（素案）
2. 意見等の募集期間：令和3年1月15日（金曜日）～2月3日（水曜日）
3. 意見提出者：4人
4. 意見総数：4件
5. パブリックコメントで寄せられた意見の概要と市の考え方

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	今後住宅を建築する場合は、自然災害の恐れのある場所には建築すべきではない。災害が発生し大切な人命を失うなどひとりでも不幸な人を作らないように取り組んでいただきたい。	市の洪水ハザードマップ・津波ハザードマップで危険箇所を周知し、災害により人命が失われることがないように、市としては防災・減災に取り組む考えです。
2	自主防災組織の強化について、組織化率100%の目標を掲げているが、組織化できない理由もあるはず。また、組織化されていても、時の変化に合わせて修正しなければ、内容の良いもの、生きた組織にはならない。	現在、自主防災組織の組織化率は95.6%です。未組織の行政区に対しては、その状況の把握に努め、話し合いながら組織化に対応していくとともに、自主防災組織補助金のPRや、防災士との連携を図り、自主防災組織の活動の活性化に取り組んでまいります
3	災害ボランティアセンターは福祉会館に設置するが、大雨で浸水してしまい、ボランティアセンターの機能がなくなることが考えられる。	福祉会館がボランティアセンターの機能を発揮できない事態が発生する場合には、社会福祉協議会と市担当課との協議により設置場所の移設を検討する必要があると考えます。
4	森林及び治山設備の復旧整備を県に要望していくとなっているが、市として市民が森林に関心を持つことができる取り組みの考えは。	市では、復興鎮魂市民植樹祭と育樹活動、みどりの募金、小中学校での木工教室に取り組んでおり、今後におきましても市民が森林に関心を持てる活動を行っていく考えです。